

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
1	1 地域協働の推進に関する事業	ソフト	南信州シードル協議会	味覚センサーを活用したシードル味わいマップの作成	南信州シードルのファンを増やすとともに、シードル販売の促進を図るため、次の事業を実施(2年目) ・味覚センサーを活用し、南信州シードル40品の成分分析を実施 ・成分分析結果を図で解説した「シードル味わいマップ」を更新するとともに、より消費者目線で分かりやすいものに再デザインし、県内外の飲食店、酒販店等に配布 ・シードルイベント・セミナーを開催し、積極的な情報発信を展開 ①味覚センサー分析、シードルマップ作成、テイスティングボトル購入費用、ソムリエ謝礼、チラシ・ポスター等制作費、イベント備品購入費	945	756	756	地域の特色ある産業の振興
2	1 地域協働の推進に関する事業	ソフト	平谷向日葵しとねる会	向日葵油の生産及びこれを利用した製品の開発、生産事業	平谷村の観光資源である向日葵から採れる種子や油を活用した特産品開発・観光振興に取り組む(2年目) ・向日葵の栽培面積を拡大するとともに、栽培する向日葵の種類を増やす ・向日葵収穫後、菜種を栽培して緑肥とし、畑の生産性向上を図る ・向日葵油の増産と併せ、油を利用したドレッシングやクッキー等の新商品を開発 ・向日葵祭りのPRを強化するとともに、SNS映えするよう写真撮影台を向日葵畑に設置 ①種、肥料、搾油、クッキー・パン開発委託料、写真撮影台、向日葵祭チラシ印刷費等	683	547	547	地域の特色ある産業の振興
3	1 地域協働の推進に関する事業	ソフト	武田信玄狼煙会	武田信玄の狼煙を再現し、狼煙で地域をつなごう	武田信玄の支配下にあった地域間の連携・交流を行って地域を活性化させるため、狼煙リレーを行うとともに、学習を深める事業を実施(2年目) ・南信州～諏訪～山梨を狼煙リレーで結ぶ ・参加地域の狼煙リレー実施エリアを広げ、各地域独自のイベント・PRを実施 ・地域同士でリレーの様子を見学し合い、地域間の交流を図る ・武田信玄と長野県の間をテーマにした学習会を開催 ①のぼり旗、ポスター・チラシ作成費、学習会講師謝礼	944	708	708	
4	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	南信州民俗芸能継承推進協議会	繋がり創出による南信州民俗芸能継承推進事業	民俗芸能の持続のため、地域企業・住民が地域外の民俗芸能に関心がある人と繋がりを作る事業を実施(3年目) ・南信州民俗芸能ファンクラブでのメルマガ・SNS発信 ・南信州民俗芸能パートナー企業の協賛事業として、カレンダー制作や風流踊ユネスコ登録記念大会を開催 ・首都圏・県内他地域での出張公演や丘のまちフェスティバル、伊那民俗研究会への参加 ・パートナー企業勉強会 ①記念大会ノベルティ製作費、チラシ・ポスター・広報費、講師謝金、カレンダー制作費、イベント経費、HP運営費	3,000	2,400	2,400	伝統芸能の継承
5	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	春草かるた制作実行委員会	「春草かるた」を活用した地域の魅力再発見事業	地域の人々がふるさとに誇りと愛着を持てるよう、地域が生んだ偉人菱田春草について楽しみながら学べる「春草かるた」を制作 ・令和3年度に募集・選考した解説付き読み札に見合う絵札の制作 ・かるたを活用し、公民館や小学校等で有識者による学習活動を実施 ・9月には、地域にある春草公園でかるたを使った地域住民学習会を開催 ・東中学校を卒業した新成人がかるたを活用して地域学習を行い、成人式で発表 ①絵札作成費、かるた印刷費、消耗品等、学習会講師謝礼	750	600	600	ふるさとを大切に する心 を育む 取組の 促進
6	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	高森文化ユニット 内「井上井月顕彰会下伊那支部」	「知るや？井月さん」南信州プロジェクトー漂泊俳人井月の下伊那巡り	漂泊の俳人「井上井月」と下伊那地域の関わりを当地域に広めるため、次の事業を実施 ・下伊那における井月の足跡をまとめた冊子「下伊那の井月」を刊行し、地域の文化施設・小中学校に配布 ・地域住民による井上井月学習会(町の資料館で開催)に冊子を活用し、井月に詳しい文化人を招き、「下伊那の井月」シンポジウムを開催 ・南信州観光公社と連携し、地域住民を対象にした「下伊那の井月吟行・句碑巡りツアー」を開催 ①冊子印刷製本費、シンポジウム・ツアー講師謝礼、ツアー企画運営費	1,316	1,005	1,005	ふるさとを大切に する心 を育む 取組の 促進
7	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	高森町	やるのを見るのもスポーツを楽しむ事業	2028年の国民体育大会のカヌー協議開催地として地域住民の意識醸成を図るため、地域住民がカヌー競技に親しめる事業を実施(2年目) ・小谷村の子どもたちとの交流会において、カヌーを使った体験・交流活動を実施 ・地域住民を募り、バックラフト・カヌー体験会を年間を通して屋内のプールや天竜川で開催 ・カヌーオリンピックの羽根田選手を招き、体験・講習会を開催 ①羽根田選手謝礼・交通費、プール施設利用費、バックラフトレンタル料、イベント保険料	1,338	1,070	1,070	ふるさとを大切に する心 を育む 取組の 促進

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
8	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	売木村	うるぎ国際センター英語デイキャンプ自然体験	つながり人口の増加及び郷土愛の醸成を図るため、集落支援員のアレックス氏による英語デイキャンプ事業を実施 ・毎週末に、中京圏・南信州地域の小中学生を対象した英語デイキャンプを売木村国際センターで実施 ・英語デイキャンプでは、売木村の自然・農業体験や英語講座で構成されるプログラムを実施 ・あえて海外の道具をプログラムに使用し、文化の違いを体感してもらい、地元を見つめ直す契機とする ①HP拡張費、パンフレット印刷費、参加者保険料、デイキャンプ備品	784	627	627	ふるさとを大切に する心を 育む取組の促進
9	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	天龍村	天龍村を知る親子キャンプ事業	天龍村の大自然、地域住民との関わり、少人数教育などの教育環境を新たな魅力として都市住民に発信するため、次の事業を実施 ・都市部の子育て世帯を対象にした親子キャンプを実施 ・キャンプでは、掛踊り復活プロジェクト参加者、お茶・林業に携わる地域住民、地域おこし協力隊との交流を通じて天龍村の魅力を感じてもらい、“つながり人口”の増加に繋げる ①親子キャンプ委託費用	1,105	724	724	移住・定住、 つながり人口 づくりの促進
10	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト・ハード	学校法人高松学園 飯田女子短期大学	避難所計画から避難所生活まで体験してみよう	地域防災力の向上を目指すため、避難後に加え避難前にも焦点を当てた次の事業を実施(3年目) ・既存の防災講座(避難所生活の体験・健康二次被害の予防・災害時の調理)に、家族単位での避難所生活体験・マイタイムラインの作成を追加して実施 ・マイタイムラインの作成により、各家庭の避難計画の作成を促す ・既存の避難所体験テキストに、新たにマイタイムライン作成機能を追加した改良版の作成 ①避難所生活シミュレーション、健康二次被害防止体験、防災食体験、避難所体験テキスト、感染症対策、運搬用品 ②災害対応ラップ式トイレ	1,638	1,298	1,298	地域防災力の 向上
11	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト	阿智村	防災マニュアル作成と要配慮者避難訓練	住民の防災に対する意識の高揚を図り、村全体の防災体制を底上げするため、次の事業を実施(2年目) ・令和3年度に実施していない地区に自主防災組織の設立及び防災マニュアルの必要性を説明 ・該当地区で支え合いマップを作成するとともに、防災マニュアルの作成・避難訓練を実施 ・村と自主防災組織による防災マニュアル及び支え合いマップの協議・検討 ・防災マニュアルによる避難訓練を実施し、反省点を検証するとともにマニュアルをブラッシュアップ ・防災マニュアルを印刷製本し、各地区に配布するとともに内容の説明を実施 ①防災マニュアル印刷製本費	1,256	1,004	1,004	地域防災力の 向上
12	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト	南信州ツーリングクラブ	天龍村内の危険箇所の道路環境美化整備事業	天龍村内を走行する車両・バイクの安全性を確保するため、次の事業を実施 ・草木が繁茂すると特に見通しが悪くなる道路を対象に、初夏から秋にかけて、定期的に草刈等の維持整備活動を実施 ・活動前には、行政無線やチラシ配布により広く村民に参加を呼びかける ①除草・支障木撤去備品・安全用品・ユニホーム消耗品等の購入	786	590	590	
13	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	南信州環境メッセ実行委員会	南信州環境メッセ2022の開催	再生エネルギーの普及や循環型社会構築の機運を高めるとともに、民間企業・活動団体・地域住民など多様な主体が協働して地球温暖化対策に取り組む環境先進地域づくりを目指すため、環境メッセ2022を開催(2年目) ・ゼロカーボン社会をテーマとしたシンポジウムを開催 ・参加団体のブース出展により、来場者や参加団体の環境技術・情報に係る交流を促す ・来場者が楽しく環境問題について学べるよう、アトラクションによる体験講座を実施 ①シンポジウム謝礼・旅費、環境メッセ開催委託料、環境映画・会場備品使用料	5,000	4,000	4,000	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
14	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	南信州プラスチックスマート推進協議会	プラスチックスマート運動の推進	地域住民の“自然界にプラスチックを放出しない意識”を醸成するため、プラスチックスマート運動の啓発に取り組む(2年目) ・地域住民に楽しみながら環境へのプラスチックの影響を体感してもらえるよう、遠州灘海岸で講義・ごみ拾い体験のツアーを実施 ・先進的な取組をしている団体から講師を招いて講演会を開催 ・プラスチックスマート運動の認知度向上を図るため、イベントやスーパーの店頭で啓発品を配布 ①ツアー用に係るチラシ作成・広告・貸切バス代、講師謝礼、啓発物品代	915	731	731	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
15	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ハード	猫110番かぎしっぽ	飯田下伊那の猫の殺処分ゼロをめざして人と猫が幸せに共生できる街づくり事業	猫の殺処分数県内ワースト1である当地域の猫殺処分数を減らし、猫に優しい街になるよう啓発活動を実施 ・猫の過剰繁殖、殺処分、不妊去勢手術に係る啓発用チラシ・ポスターを作成・配布 ・飯田動物園において、不妊去勢手術や猫問題、保護猫譲渡に関する相談・啓発活動を実施 ・「にゃんにゃんフェス2022」を開催し、かぎしっぽ代表による講演、絵本の読み聞かせ、地元アーティストによるイベントを実施 ・保護猫の可愛さを伝えながら市民の関心を高めるため、保護猫キャラクターをデザインし、着ぐるみにしてイベント・相談活動に活用 ①チラシ・ポスター印刷費、チラシ折込代、貸出用猫捕獲機、モニター設置台、50インチモニター、キャラクターデザイン・着ぐるみ代、出演アーティスト謝礼	880	623	623	

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
16	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	一般社団法人 恩がえし I I I L A	海の、山の、地域の 生きものを知って守 ろう！動物愛護週間 イベント	プラスチックゴミや温暖化による生物への悪影響を身近に感じてもらうため、次の事業を実施 ・移動水族館、河川清掃で収集したゴミ、プラスチックスマート啓発パネル、紙・サトウキビストロー等の展示啓発イベントを9月に開催 ・イベントの実施会場で当法人の公式LINEを案内し、当法人の活動を発信するとともに、河川清掃ボランティアへの参加者を募集 ①移動水族館(3日間)、施設利用料、移動式洗面台、エサ販売用ガチャガチャ、台車、テント(一部レンタル)、紙・サトウキビストロー、チラシ・ポスター代	917	587	587	2050ゼロカー ボンに向けた取組の推 進
17	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ ハード	山吹川原組合	地域住民の心を癒す 「松木渡場の桜」再生 事業	地域の憩いの場である松木渡場の桜を守り伝えていくため、次の事業を実施 ・専門業者による枯れ枝伐採、テングス病除去、病害虫防除 ・樹木医による桜の維持管理に係る地域住民学習会の開催 ・地域住民による病害虫薬剤散布、桜の補強、桜並木の手入れなどの維持管理活動の実践 ・地域住民・子どもたちに、36災害から復興した松木渡場の歴史や桜の維持管理に関する学習会を開催 ①委託費、肥料・切り口処理剤代、高枝切狭、学習会講師代 ②動噴購入費	1,582	1,251	1,251	ふるさとを 大切にする 心を育む取 組の促進
18	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ ハード	喬木村	九十九谷森林公園の 景観整備とくりん草 園及びアジサイ園復 活事業	令和2年7月豪雨により甚大な被害を受けた九十九谷のくりん草・アジサイ園の再生のため、次の事業を実施(3年目) ・くりん草園内の水回しの修繕を行い、愛好会を中心とした地域住民ボランティアにより排水用ホースを設置 ・アジサイ園内の土砂を撤去 ・愛好会により、復旧した九十九谷でくりん草祭を再開 ・復旧した九十九谷で喬木村緑化祭を開催し、復旧状況を地域住民に体感してもらうとともに、住民協働で苗の植栽を実施 ①アジサイ苗木 ②工事委託費	7,482	5,000	5,000	
19	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	一般社団法人 根羽村観光協会	根羽村フラワーパーク 化事業	根羽村への来訪者を増加させるため、根羽村のフラワーパーク化を目指す事業を実施(2年目) ・地域住民との協働により、ネバーランド周辺・木のぼりキャンプ場に紫陽花・花桃を植栽 ・根羽学園の課外授業で、学園周辺に花桃を植栽 ・根羽学園卒業生に花桃の苗を配布 ・開花時には、SNS及び根羽村観光協会HPにより広報 ①苗、肥料、土壌調査費用、植栽指導費用	975	780	780	ふるさとを 大切にする 心を育む取 組の促進
20	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト・ ハード	龍江地域づくり 委員会	三遠南信道の開通を 契機に「天龍峡」を竜 東地域拠点とする新 たな観光資源開拓の ための挑戦	龍江地区の天竜川河畔、坂、里山や果樹収穫体験などの観光資源と親和性の高いアウトドアレジャーを組み合わせる独自性の高い観光コンテンツを作るため、次の事業を実施(3年目) ・農家民泊、E-BIKE、アウトドアヨガ・ボルダリング、ドラゴンボールりんご狩り等の体験ができる「第三回南信州龍江アウトドアフェス」を2回開催 ・令和3年度に整備した「宮沢分校キャンプサイト」を1日1組のプライベートキャンプ場としてフラッシュアップ ・「龍江フリーペーパー」を発刊し、アウトドアフェスでの繋がりを活かしながら三遠南信地域に配布 ①アウトドアフェス委託料、キャンプ場・HP整備費、フリーペーパー発行印刷費、E-BIKE備品 ②E-BIKE(2台)・ウッドデッキ・ぶどう棚整備費	5,078	3,965	3,965	広域観光の 推進
21	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト	南信州地産地 消推進協議会	南信州地産地消推進 事業	地域食材を実需者(ホテル・飲食店等)に提供するためのプラットフォームを整備し、地産地消の推進を図るとともに、生産者の生産意欲・所得向上に繋げるため、次の事業を実施(2年目) ・地域食材を活用したレシピ開発等に繋げる実践的セミナーの開催 ・地域食材を活用したプロ・アマ料理人による料理コンテスト ・実需者が生産者の生産現場を現地視察 ・実需者に地域食材の仕入れ体制やメニュー開発に関する研修会を開催するとともに、モデル施設を実際にコンサルティング ・実需者と生産者をマッチングし、地域食材の需給安定化を図る ・地産地消の店・ツアーを紹介する一般向けHPと、まちの八百屋システムを紹介する実需者向けHPの運用 ・実需者の地産地消のレベルに応じてランクをつけ、地産地消意識を高める ・JAのDMIにチラシの折込や産地ツアーの案内を同封。また、情報発信に係る関係者講習会を開催するとともに、共通ハッシュタグを募集・策定し、地域一丸となった情報発信を実施 ・共通ハッシュタグをデザインに取り入れた実需者向けコースターの制作・配布 ・地産地消番組のケーブルテレビ放送 ①会場使用費、講師・コンサル謝礼、講師旅費、チラシ印刷費、消耗品費、HP運用費、広告掲載費、コースター製作費、ケーブルテレビ番組制作費、地産地消研修会WEB配信費	4,988	3,990	3,990	広域観光の 推進

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
22	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト・ハード	天龍村	飯田線を活用した龍泉閣活性化事業	リニア中央新幹線開業を見据え、飯田線の魅力及び龍泉閣の集客効果を高めるため、次の事業を実施 ・飯田線の歴史パネルを作成し、既存の飯田線ジオラマとともに龍泉閣館内に展示 ・展示物を活用し、鉄道ファンをターゲットとしたYoutube広告を実施 ・JR東海の「飯田線秘境駅号」や「さわやかウォーキング」などのイベント時に展示物ガイドを実施 ・南信州観光公社と連携し、飯田線の旧線を活用した商品コンテンツを構築 ・村在住の旧国鉄職員を講師に迎え、地域住民や村内の子どもたちを対象とした学習会を開催 ①Youtube広告宣伝費 ②展示アルミパネル製作費	2,530	1,914	1,914	広域観光の推進
23	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(イ 農業の振興と農山村づくり)	ソフト	市田柿活性化推進協議会	地域ブランド「市田柿」の発信による地域活性化	「市田柿」ブランドの継続的なPR活動に繋げるため、次の事業を実施(3年目) ・令和3年度に作成した「市田柿ストーリーブック」を基にした「市田柿」PR動画(全国展開による販促用1分動画、食育啓発用10分動画の2種類)の作成 ・クッキングコーディネーターと地元の高校生・短大生が共同作成した市田柿レシピをまとめた「市田柿レシピブック」の作成 ・加盟団体を通して全国の市田柿販売店舗に販促用動画・レシピブックを配布し、市田柿の全国的な知名度向上を図る ・地域住民を募り、レシピブックを活用した料理教室を開催 ①PR動画制作費、レシピブック作成費、料理教室講師・食材・調理器具借用費	4,052	3,242	3,242	地域の特色ある産業の振興
24	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ソフト・ハード	一般社団法人えびのもり	耕作放棄地と余った森林資源を活用した特産品開発事業	根羽村での新たな特産品を作り、地域住民の所得向上を図るため、根羽村の耕作放棄地や森林資源を活用したアロマ精油・アロマウォーターの特産品化を実施 ・参加者を村内広報や根羽村ワーケーション施設「くりや」の公式LINEにより募集 ・有識者の指導の下、参加者と共同でアロマ用のハーブ・樹木を選定し、ハーブは「くりや」の敷地内で、樹木は村所有の山林で栽培を開始(維持管理は参加者と共同で実施) ・参加者に対し、アロマ抽出のワークショップを開催 ・有識者の指導の下、ハーブ・樹木から抽出したアロマの商品化及び試験販売を実施 ①アロマ用ハーブ・樹木の苗・肥料購入費、ワークショップ・パッケージデザイン講師謝礼、アロマ抽出機器代、耕運機、刈払機	575	451	451	地域の特色ある産業の振興
25	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ソフト・ハード	うるぎ焚きもん倶楽部	売木村地域エコシステムの構築を目指して～みんなで始める週末林業 薪から始める山づくり～	売木村に豊富にある森林資源の活用した「地域内エコシステム」を実現するため、村内の山林所有者が「週末林業」として森林整備を学ぶとともに、木質燃料(薪)の安定供給に取り組む ・売木村広報(回覧板・ケーブルテレビ)により村内から参加者を募り、チェーンソーなど林業機材の安全講習会を開催するとともに、受講者に無償の林業機材レンタルを実施 ・村内山林約1haに萌芽更新樹種(コナラ等)を植栽し、更新・間伐が容易な薪用の山づくりを実施 ・本事業のPR動画の作成し、売木村文芸祭等のイベントやYoutubeで公開して村内外に発信 ①安全講習会講師謝礼、PR動画制作費、苗木代、獣害ネット代 ②チェーンソー、林内作業車、薪割り代	2,482	1,879	1,879	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
26	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ハード	根羽村	オリバラレガシー活用事業	オリバラ選手村ビレッジプラザに使われた根羽村、天龍村、川上村の木材をレガシーとして活用する事業を実施 ・オリバラ選手村での3村木材活用に係る村民学習会を開催するとともに、令和3年度にデザインした木組格子ベンチ・テーブルを地域住民との協働により組立 ・参加する地域住民は、村内の地区回覧・広報無線により募集 ・組み立てたベンチ・テーブルは、3村の公共施設に展示・活用 ②委託費	4,840	3,226	3,226	
27	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(オ その他)	ソフト	南信州おでかけチーム”ウィズ”	高齢や障害(個人的な生きづらさ)を持っている方々の外出のためのインフォーマルサービス創出事業	高齢や障害を持っている人が積極的に外出できる地域を作るとともに、新たな市場創出による観光産業の活性化のため、次の事業を実施(2年目) ・車椅子牽引装置やサポートの活用により、体が不自由な人でも外出ができることを体験できるモニターツアーやイベントの実施 ・本活動の考え方を広めるため、本活動の紹介動画を制作し、SNSやHPで発信するとともに、広報誌(年1回)を作成し、関係施設に配布 ・本活動でのノウハウやサポート内容をまとめたテキストデータを作成し、地域への啓発活動を実施 ①モニターツアー・イベントサポート料金、動画制作費、広報誌印刷費、テキストデータ作成費	1,159	927	848	地域の特色ある産業の振興
28	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(オ その他)	ソフト・ハード	学校法人高松学園 飯田女子短期大学	南信州食材の健康増進効果の検証と販路拡大に向けた取り組み	南信州の地域食材の販路拡大のため、南信州食材の健康増進効果に着目した次の事業を実施(2年目) ・飯田市広報誌により地域住民の参加者を募り、南信州食材を活用して食生活・運動習慣を改善する健康増進教室を開催 ・中学校・高校にチラシを配布して中高生の参加者を募り、南信州食材を活用した食育・体づくり出前講座を開催 ・南信州食材の海外輸出に向けた協議会を発足させ、農林水産物・食品輸出プロジェクト登録及び中国でのウィーチャットを用いたネット販売を目指す ①チラシ・測定結果印刷代、消耗品(タオル・消毒液等)、徒手筋力計、地域食材、腹囲測定メジャー、活動量計 ②測定用腰掛	490	386	386	地域の特色ある産業の振興

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
29	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	特定非営利活動法人南信州山都共同社中	都市との連携による飯田下伊那(南信州)地域の活性化に資する事業	中山間地域の活性化のため、地域住民・農家・市町村・地域企業と連携し、都市部と中山間地域の相互補完事業を次のとおり実施 ・農家と地域企業が連携した中山間地域での希少西洋野菜の栽培と都市部への販売支援 ・農家・飲食店・地元企業が連携した高付加価値の野菜セット・リソットセットの開発・販売支援 ・下條村の宝ノ戸地区での企業ダーチャ(地域と都市部企業の継続的な交流事業)を根付かせるため、企業ダーチャ先進地(北斗市)の視察研修や宝ノ戸地区での企業ダーチャの導入支援 ・ダーチャ有望企業への宝ノ戸地区プレゼンテーション支援 ①コンサル委託費、希少西洋野菜の視察研修費・栽培消耗品費・交通費、ダーチャに係る視察研修費・講師謝礼・交通費	3,902	2,856	2,856	地域の特色ある産業の振興
30	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	南信濃1500委員会	長野県移住モデル地区の「お試し移住の仕組み構築事業」	南信濃地区への移住定住を促進する「お試し移住」の仕組みを構築するため、次の事業を実施 ・遠山郷での暮らしに興味がある首都圏の人を募集し、遠山郷の暮らし体験プログラムを実施 ・地区外に暮らす地区出身者にUターンを促す「田舎へ帰ろうプロジェクト」のチラシを配布 ・移住者家族を地域で細やかに支援する「暮らしサポーター制度」を導入 ・移住者の「お試し住宅」になる空家の確保に向けて他地区経験者による研修会を開催するとともに、実際に空家の調査・確保に取り組む ①移住体験プログラム消耗品費、親子留学ポスター・チラシ、空家調査に係る研修会講師・車両借用謝礼、情報発信費用	841	673	673	移住・定住、つながり人口づくりの促進
31	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	天龍村	つながり人口創出事業「天龍つなぐカレッジ」	都市部の田舎に興味のある方と天龍村とのつながりづくりを行う「天龍つなぐカレッジ」を開催(3年目) ・SNSやSMOUT(移住スカウトサイト)を活用し、都市部の本事業協力者(これまでの関係人口創出事業で関係を構築)の企画による事前説明会を開催するとともに、新規参加者を募る ・都市部協力者をリーダーに据え、新規参加者とともに村民と協働して休止している「かけ踊り」復活プロジェクトに取り組む ・地域の新たな特産品として地域の事業者とともに「きのこ」の栽培・販売開拓に取り組む ①都市部協力者謝礼、全体プログラムコーディネート・募集委託費用	2,120	1,696	1,696	移住・定住、つながり人口づくりの促進
32	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	豊丘村	都市農村交流事業「さはら塾」	豊丘村佐原地区への移住者の増加と定住に繋げるとともに、「佐原地区モデル」を他の中山間地区に展開するため、次の事業を実施(2年目) ・地方創生に取り組む事業者により、都市部で本事業を広報し、参加者を募集 ・参加者は、佐原地区の住民とともに、納涼祭やどんど焼き等に取り組む「さはら塾」(年3回)に入塾 ・「さはら塾」の最中に、参加者に豊丘村の魅力や移住・定住についてPR・相談する場を設ける ・「さはら塾」の内容を他の地区やワーキングホリデー受入農家に報告・PR ①「さはら塾」委託費用、コロナ対策費	1,019	815	815	移住・定住、つながり人口づくりの促進
33	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	下伊那北部総合事務組合	リニア時代に向けて北部5町村と地域が一体となってつくるまちづくり事業	リニア開業を見据え、住民・民間事業者・行政等が一丸となって取り組む気運を醸成するため、次の事業を実施(3年目) ・リニアを見据えた地域づくりに関するシンポジウムを開催 ・まちづくり構想の概要をまとめたパンフレットを北部5町村の地域住民に配布 ・北部5町村の職員がそれぞれの町村の魅力をプレゼン・意見交換する魅力発見ツアーを実施 ・北部5町村の理事者と商工会、SYMSとの懇談会開催 ①シンポジウム講師謝礼・旅費、シンポジウムテーブル起こし費、パンフレット制作印刷費	496	372	372	